



MINI DISCLOSURE 2015

HOKKOKU BANK
MINI DISCLOSURE
2 0 1 5

北國銀行 ミニディスクロージャー誌 2015.3

第107期 営業のご報告

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

1

ごあいさつ

MESSAGE

皆さまには、平素より北國銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
でございます。

このたび、当行の平成27年3月期における業績や最近の当行の取組みを掲載しました「ミニディスクロージャー誌2015.3/107期営業のご報告」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いです。

国内では、日本銀行の追加金融緩和や原油安により、企業業績は大手企業を中心に進展、消費税率引き上げの影響も薄れ、景気回復の期待感
は増してきております。

当地の経済は、個人消費で持ち直しの兆しがみえ、生産活動、輸出動向、
雇用環境が改善してきており、緩やかな回復基調が続いております。

このような状況の下、当行では、これまでスピードと質にこだわり取
り組んできた前中期経営計画「QCS'S (Q シーズ)」をより深掘りし浸
透させ、地域全体の生産性向上に貢献していくことを目指した新中期経
営計画「NEXT QCS'S (Q シーズ)」をスタートさせました。本計画の
施策をすすめ、自らを変革し、地域の課題解決に積極的に取り組んでま
いります。

当行は昨年11月に金沢駅金沢港口に「北國本店ビル」の竣工と本店
移転、今年1月には基幹系システムの更新など大型プロジェクトを無事
完了し、地域の皆さまにより質の高いサービスを提供できる体制を整え
ました。当地域においても、今春北陸新幹線の金沢開業により、当地域
への期待は高まっております。われわれ役職員は、これまで以上に地域
の皆さまとのつながりを深め、健全な業務運営を保ちながら地域社会の
発展に努めてまいります。

今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し
上げます。

平成27年6月



取締役頭取

安宅 建樹

豊かな明日へ、信頼の架け橋を

ふれあいの輪を拡げ、地域と共に豊かな未来を築きます

私たちは ■ 地域の社会運営、経済、文化、生活などに対する高い見識に基づいた、
 ■ 総合的な情報と金融サービスの提供と
 ■ 地域のさまざまな活動の推進のリーダーシップをとることによって、
 ■ 信頼を獲得し、地域の豊かな未来への架け橋
 となることを目指します。

北國銀行における地域とは…

営業基盤を置く全ての地域に対し、それぞれの地域性やニーズに対応したサービスを提供しております。その中でも本店を有する石川県を中心に、富山県、福井県を含めた北陸三県を「地域」として位置づけております。

CONTENTS

1	ごあいさつ	01
2	企業理念	02
3	新中期経営計画	03
4	地域密着型金融への取組み	04
5	トピックス	05
6	お客さまへの取組み	07
7	株主・投資家の皆さまへの取組み	08
8	地域の皆さまへの取組み	09
9	従業員への取組み	10
10	経営の健全性の指標	11
11	不良債権削減への取組み	12
12	業績ハイライト	13
13	財務諸表	15

PROFILE 北國銀行概要

(平成27年3月31日現在)

名称	株式会社 北國銀行
本店所在地	石川県金沢市広岡2丁目12番6号
設立年月日	昭和18年12月18日
資本金	26,673百万円
店舗数	103店(うち出張所1店) 2海外駐在員事務所(上海、シンガポール) ローンセンター12店
従業員数	1,780名
発行済株式総数	314,601千株
株主数	11,314名
自己資本比率 (パーゼルⅢ基準)	11.18% (単体ベース)
格付け	A (S&P:スタンダード・アンド・プアーズ) A+ (R&I:格付投資情報センター)

3

新中期経営計画

平成24年4月から取り組んでまいりました前中期経営計画「QCS'S (Q シーズ)」では、スピードと質の徹底的なこだわりを軸に各種施策を実施してまいりました。

当行を取り巻く環境は、北陸新幹線開業効果もあり、活気ある状況ではありますが、中長期的には、人口減少や高齢化は確実に進展してきており、同業他社や異業種企業と

の競争の激化もあいまって、依然として厳しい状況が続くものと想定されます。

当行では、これまで進めてきた各種施策を深掘りし、浸透させると同時に、「常に変革を求めて挑戦していくこと」が、地方銀行の本業に直結する地方創生への貢献につながるものと考え、新中期経営計画を作成しました。

新中期経営計画の概要 名称 **NEXT QCS'S**

期間 平成27年4月～平成30年3月

基本方針

次の10年に向けて新たな挑戦をするために、自ら変革するとともに、真のコンサルティング機能の発揮を軸に据え、地域の課題解決に積極的に取り組みます。

Q Quality

人間力・CS・高いスキルに基づく北國ブランドの確立

C Cost

コスト削減に対する不断の努力

S Speed

圧倒的なスピードを追求

S Smile

笑顔で地域に輝きを！

6CSミッション

- ①真のプロフェッショナル営業へ
- ②組織能力の向上～変化に強い組織～
- ③北陸地域でのシェアアップ
- ④収益力・生産性の向上
- ⑤女性が活躍できる環境整備
- ⑥不良債権比率の低下

目標とする経営指標

	平成27年3月【実績】	平成30年3月【目標】
コア業務純益 ▶P18	168億円	175億円以上
経常利益 ▶P18	171億円	160億円以上
自己資本比率 ▶P16 (国内基準)	11.18%	12%台
自己資本比率 ▶P16 (国際統一基準)	—	14%台
不良債権比率 (部直前)	3.68%	2%台

4 地域密着型金融への取組み ～地方創生に向けて～

基本方針

- 本業支援** 当行と地域のお客さま、さらには地域社会とが共存共栄していくために、お客さまの真のニーズとしての本業支援に積極的に取り組んでいきます。
- 全行運動** 全役員全職員が地域密着型金融の実践に対し、積極的に取り組んでいきます。
- 継続運動** 地域の活性化のために、短期的な取組みではなく中長期的な継続した取組みとして地域密着型金融を位置づけます。

具体的な取組み



顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- お客さまとの接点を強化し、お客様のニーズを吸収
 - ≫ 創業・新事業開拓
 - ≫ 成長企業
 - ≫ 事業承継
 - ≫ 経営改善・事業再生

北陸新幹線金沢開業に合わせ、首都圏での販路開拓支援として「イトーヨーカ堂個別商談会」を開催しました。



地域の面的再生への積極的な参画

- 長期的な視点に立った、地域経済の活性化につながる取組み
 - ≫ いしかわ次世代産業創造ファンドへの参画
 - ≫ いしかわ里山創成ファンドへの参画
 - ≫ 金融経済教育の充実
 - ≫ 北國銀行産業振興財団による助成
 - ≫ 地域貢献につながるポイントサービス
 - ≫ 障がい者や高齢者に配慮した対応



地域や利用者に対する積極的な情報発信

- お客さまの立場に立った分かりやすい情報発信

最新の情報をタイムリーに掲載し、分かりやすく、使いやすいホームページになるよう努めています。



<http://www.hokkokubank.co.jp>



5

トピックス

お客さまから 選ばれ続ける 銀行であるために

お客さまから愛され信頼される銀行であるために、お客さまの立場になって考え、スピードある行動に努めています。また、一人ひとりの「人間力」を高め、お客さまに北國ファンになっていただくことを目指しています。



新本店オープン

平成26年11月、本店ビルを金沢駅金沢港口に移転しました。今年3月に北陸新幹線が開業し、全国的に注目されるこの地で、「豊かな明日へ、信頼の架け橋を」をモットーに、これからも地域の皆さまとともに、歩み続けてまいります。



エントランスホール



打ち合わせコーナー

監査等委員会設置会社への移行

5月1日施行の改正会社法に対応し、「監査等委員会設置会社」に移行する方針を決定しました。監査・監督機能の強化を図るとともに、コーポレート・ガバナンス体制をより一層充実させ、さらなる企業価値向上を図っていきます。

新基幹系システムの導入

平成27年1月、将来のさらなる飛躍に向け、新基幹系システムを導入しました。災害対策の強化が実現し、商品開発スピードや業務生産性の向上が図れます。これまで以上に、地域の皆さまにより高度な金融サービスを提供できるよう努めていきます。



新基幹系システム導入により充実したサービス

ATM 稼働時間の延長

当行 ATM (店内・店外) および提携コンビニ ATM (イーネット・セブン銀行・ローソン ATM) の最長稼働時間を延長しました。

		変更前	変更後
北國銀行 ATM	平日	8:00~21:00	7:00~21:00
	土日 祝日	9:00~19:00	
提携 コンビニ ATM	平日	8:00~21:00	7:00~23:00
	土日 祝日	9:00~19:00	

※北國銀行 ATM については、設置箇所によって営業時間が異なる場合があります。

通帳繰越機の増設

窓口に行かなくても通帳記帳・繰越ができる通帳繰越機を増設し、84店舗に設置しました。処理スピードも速くなり、稼働時間も延長し午前7時から午後9時までご利用いただけるようになりました。

ポイントサービスの特典追加

プラチナステージまたはダイヤモンドステージのお客さまは、Happy! ラインの当行宛振込手数料が無料となりました。

6

お客さまへの 取り組み

お客さまに 信頼され愛される 銀行であるために

笑顔のコミュニケーションを通じ、お客さまに喜んでいただけるように、①クオリティ、②スピード、③コストを常に意識し、お客さまの立場に立ったサービスを心がけています。



北國マネープラザ本店オープン

平成27年4月、本店ビル1階にオープンしました。北國マネープラザ金沢西部と合わせて、平日・土・日・祝日の全日営業をスタートしています。完全予約制ですので、資産運用のご相談、相続についてのお悩みなどをじっくりとお聞きし、お客さま一人ひとりにあったライフプランニングをご提案いたします。

北國マネープラザ本店

※完全予約制

金沢市広岡2-12-6

北國本店ビル1階

☎0120-750-338

北國マネープラザ金沢西部

※完全予約制

金沢市新神田5-3

金沢西部支店内

☎0120-145-100

営業時間 全日9:00~17:00 (年末・年始を除く)

北國ローンセンター本店移転

北國ローンセンター本店を下堤町より広岡の本店ビル1階に移転しました。本店ビルにサービスを集約することで、お客さまが便利にご利用いただけるようになりました。

北國ローンセンター

金沢市広岡2-12-6 北國本店ビル1階 ☎0120-117-660

営業時間 全日9:00~17:00 (年末・年始を除く)

当行ホームページからもご予約できます。



予約 ボタンをクリックすると
ご予約状況が分かります

7

株主・投資家の皆さまへの取組み

健全経営と 情報開示で、 株主の皆さまの 期待にお応えします

北國銀行は、健全経営を維持し、地域経済の発展に寄与していくことで、いつまでも安心してご支援いただける銀行を目指しています。情報開示にも積極的に取組み、株主・投資家の皆さまのご期待にお応えできるよう、引き続き事業活動を展開していきます。



IR（投資家向け広報）への取組み

継続的なIRを通じ、公平かつ適切な情報開示に努めています。また、投資家の皆さま向けに、会社説明会の動画配信を行うなど、ホームページIRサイトの充実に取り組んでいます。



当行ホームページ http://www.hokkokubank.co.jp/ir/ir_briefing/hold.html

株式優待のご案内

毎年3月31日現在で、当行株式3,000株以上を2年以上保有している株主さまを対象に、北陸の特産品から商品が選べる「商品贈呈型の優待制度」を実施しています。



ど黒一夜干し



石川県産
あきづき梨

株式についてのご案内

【事業年度】 毎年4月1日から翌年3月31日まで

【定時株主総会】 毎事業年度の終了から3カ月以内に開催（毎年6月）

【基準日】 定時株主総会の議決権：毎年3月31日
期末配当：毎年3月31日
中間配当：毎年9月30日

【単元株式数】 1,000株

【公告方法】 電子公告により行います

当行ホームページ <http://www.hokkokubank.co.jp/ir/koukoku/index.html>

※ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、金沢市で発行する北國新聞および日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

【連絡先】 〒540-8639 大阪市中央区北浜4丁目5番33号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031（通話料無料）

WEBサイト <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

【連絡先】 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎ 0120-094-777（通話料無料）

●**受付時間** 9:00～17:00（土、日、祝祭日、年末・年始を除く）

8

地域の皆さまへの 取組み

CSR を通じて 皆さまと一っしょに 歩み続けます

北國銀行は、企業理念「豊かな明日へ、信頼の架け橋を～ふれあいの輪を拡げ、地域と共に豊かな未来を築きます」を実践するため、CSR を通じて、お客さま・株主さま・地域社会・従業員等あらゆるステークホルダーの皆さまと共に、持続的成長を目指して、さまざまな取組みを行っていきます。

CSR = 企業の社会的責任
(Corporate Social Responsibility)



平成 27 年度の重点項目

平成 27 年度も、金融経済教育、地域の子どもたちへの支援、環境対策の 3 つに重点を置き、幅広い階層に向けた活動を展開しています。

金融経済教育

幅広い世代を対象に、銀行見学や金融イベントを実施しています。



金沢学院大学寄附講座 頭取講演



夏休み親子銀行探検隊

子どもたちや子育て支援

地域活性化の将来を担う子どもたちに「プロが演奏する素晴らしい音楽と出会う喜びを感じていただきたい」という思いを込め、「Happy! コンサート」を開催しました。平成 26 年度は過去最高の 30 カ所で開催しました。



Happy! コンサート in みはる幼稚園

環境への取組み

本店ビルの照明はすべて LED 照明を採用しています。



本店営業部



やっつく! CSR! ~地域のためにどこまで汗を流せるか~

「やっつく! CSR!」は「地域のためにどこまで汗を流せるか」をスローガンに掲げ、全営業店、全行員が意識を持って CSR 活動に取り組んでいます。これからも、地域の Happy! を自分自身の Happy! につなげられるように、地域の皆さまとのつながりを深めていきます。

金融経済教育

みどり中学校職場体験
(みどり支店)



お祭り・ イベントへの 参加

七尾港祭り
(七尾支店)



環境への 取組み

金石海岸 海浜一斉清掃
(金石支店)



地域の ロビー展

児童絵画教室
「子供のアトリエ」作品展
(野々市支店)



9

従業員への取組み

行員とともに 成長する銀行で あるために

従業員が誇りを持ち、いきいきと働くことができる職場づくりを行っています。

女性が働きやすい環境整備

女性支店長が5名、役席者数は10年前の10名から、158名へと大幅に増加するなど、今後も女性の活躍が期待されています。当行では行員のライフスタイルに合った勤務ができるよう短時間勤務や時差勤務など、より働きやすい環境の整備に力を入れています。育児休業中でも自宅等でタブレット端末を使い自己学習や情報収集することができ、スムーズな職場復帰につながっています。



海外視察研修

海外ビジネスを理解し、お取引先の海外進出支援の体制強化を目的に海外視察研修を実施しています。対象者は支店長から一般行員まで幅広く、現地視察でしか得られない経験を通しての人間力の向上も目指しています。



10 経営の健全性の指標

高い自己資本比率、高格付けを保持しています

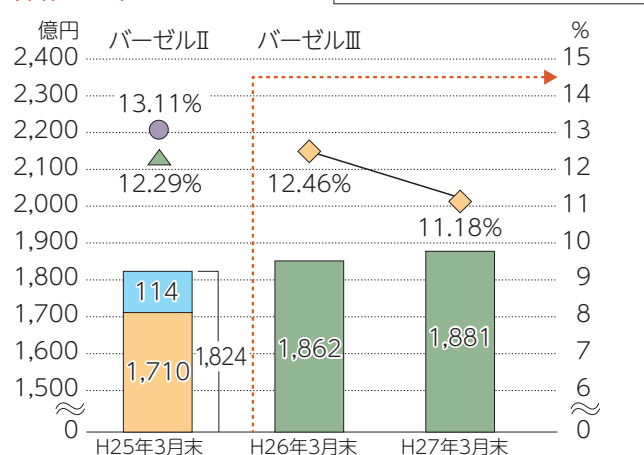


自己資本比率はどうなっていますか？

平成26年3月末から新しい自己資本比率規制（バーゼルⅢ▶P16）が適用されています。

自己資本比率▶P16は、単体で11.18%と、国内基準の4%を大きく上回る高い水準を維持しています。

自己資本・自己資本比率の推移 (単体ベース)



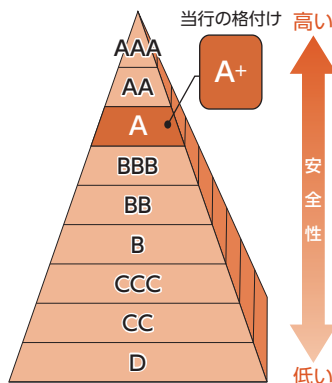
経営の健全性を示す指標のひとつである自己資本比率は11.18% (単体)、格付けは「A+」(R&I) シングルエープラス
「A」(S&P) の高い評価をいただいています。



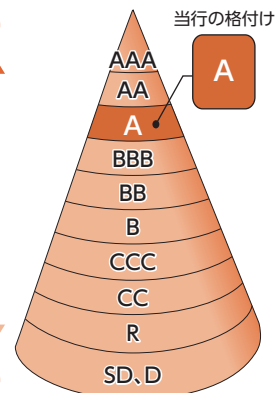
安全性は大丈夫ですか？

株式会社格付投資情報センター(R&I) から、銀行の総合的な債務履行能力を評価する発行体格付け▶P16について、格付けの上位に位置する「A+」を取得しています。スタンダード・アンド・プアーズ(S&P) から、長期発行体格付けについて、格付けの上位に位置する「A」を取得しています。

格付投資情報センター(R&I)



スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)



11 不良債権削減への取組み

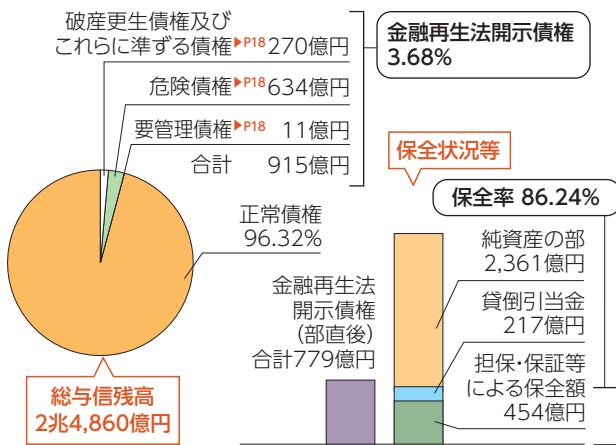
厳正な償却引当の 実施により資産の健全化を 進めています



将来のリスクに対応できますか？

平成27年3月末の金融再生法に基づく開示債権額（部分直接償却前）は、平成26年3月末に比べて171億円減少し915億円となりました。また、開示債権のうち、担保・保証等および貸倒引当金による保全率は86.24%となっており、将来のリスクに十分対応できる水準です。

金融再生法に基づく開示債権（部分直接償却前） および保全の状況 H27年3月末



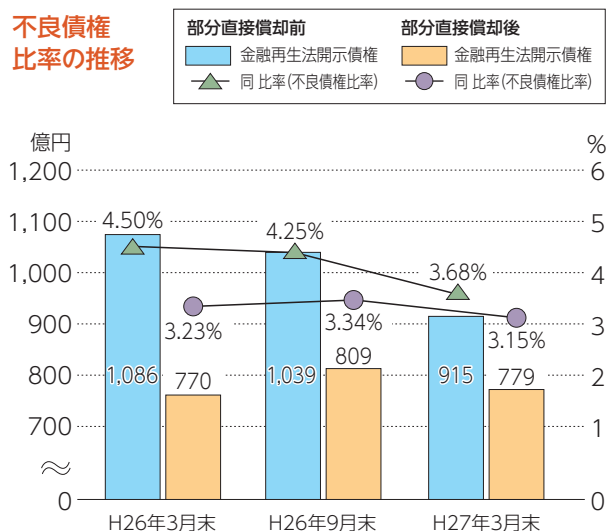
※本誌に掲載されている計数は、原則として、単位未満を切り捨てて表示しております。



不良債権は減っていますか？

回収・償却の実施や事業再生等によるランクアップ▶P16により不良債権の削減に取り組んでおり、平成27年3月末の不良債権比率（総与信残高に占める金融再生法開示債権額の比率）は3.15%と、不良債権処理を着実に進めたことから平成26年3月末に比べて0.08%低下しました。

不良債権 比率の推移



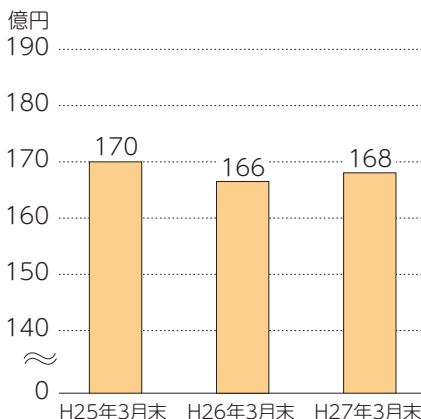
12 業績ハイライト



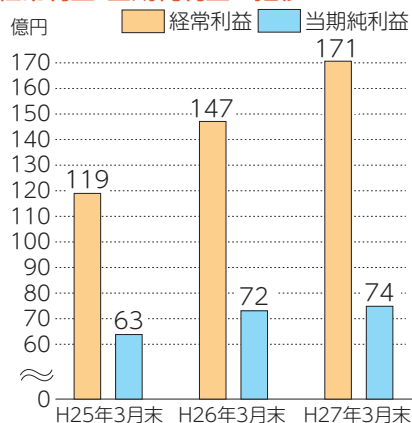
収益は上がっていますか？

本業の利益を示すコア業務純益▶P18は、前年同期比2億円増加の168億円となりました。経常利益▶P18は、有価証券関係損益の増加により、前年同期比23億円増加の171億円となりました。当期純利益▶P18は、不動産の減損・処分費用や実効税率変更に伴う法人税等調整額の増加もあり、前年同期比2億円増加の74億円となりました。

コア業務純益の推移



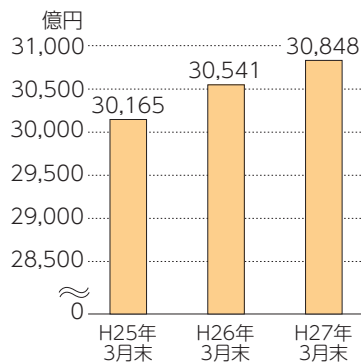
経常利益・当期純利益の推移



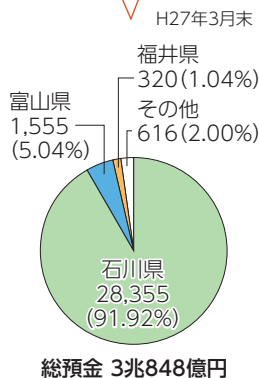
預金・貸出金はどれくらいありますか？

預金については、個人預金が順調に推移し、前年同期比307億円増加の3兆848億円となりました。貸出金については、住宅ローンを中心とした個人向け貸出が順調に推移したことから、前年同期比45億円増加の2兆3,631億円となりました。

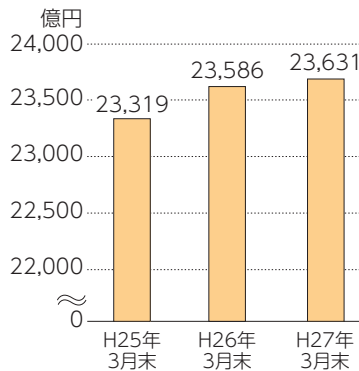
預金の状況



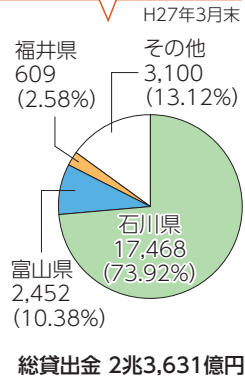
総預金残高の地域別内訳



貸出金の状況



総貸出金残高の地域別内訳

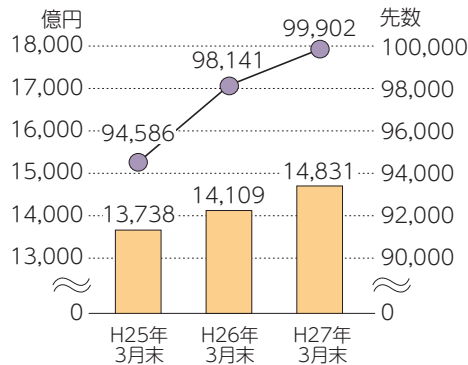




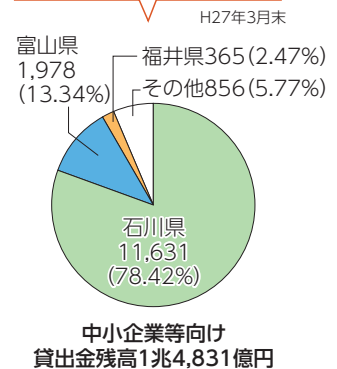
中小企業等向け貸出金は伸びていますか？

平成27年3月末の中小企業等▶P18向け貸出金は、1兆4,831億円となり、貸出先数は99,902先となりました。そのうち、北陸三県の中小企業等が占める割合は94.23%と、引き続き高いシェアとなっています。

中小企業等向け貸出金残高の推移



地域別内訳

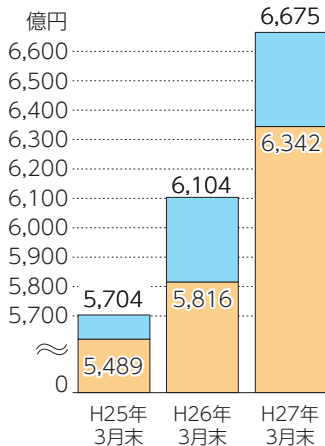


個人向けローンは伸びていますか？

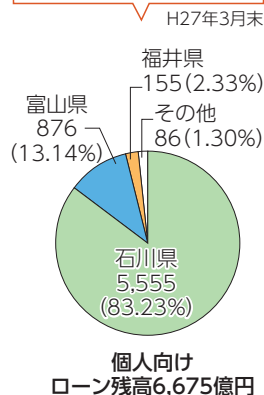
平成27年3月末の個人向けローンは、前年同期比で570億円増加し、6,675億円となりました。住宅ローン金利は、2年から最長20年の固定金利特約期間から選択でき、また団体信用生命保険もお客さまのニーズに合わせ、お選びいただけます。

個人向けローン残高の推移

■個人向けローン残高 ■うち住宅ローン残高



地域別内訳

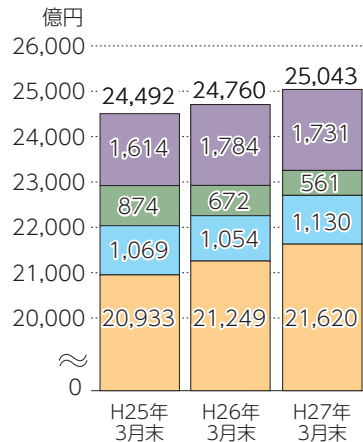


個人預り資産は増えていますか？

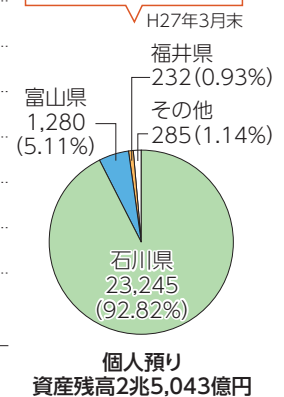
お客さまの資産運用ニーズにお応えし、商品の充実や資産運用相談、フォローアップ体制を強化した結果、平成27年3月末の個人預り資産は前年同期比282億円増加し、2兆5,043億円となりました。

個人預り資産残高の推移

■個人預金 ■国債等
■投資信託 ■年金保険等



地域別内訳



連結貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
現金預け金	544,907	預金	3,079,447
買入金銭債権	3,708	譲渡性預金	62,867
商品有価証券	833	コールマネー及び売渡手形	324,605
金銭の信託	15,025	債券貸借取引受入担保金	374,027
有価証券	1,190,527	借入金	7,585
貸出金	2,355,374	外国為替	118
外国為替	3,553	その他負債	39,283
リース債権及びリース投資資産	21,672	賞与引当金	801
その他資産	14,438	退職給付に係る負債	13,480
有形固定資産	38,301	役員退職慰労引当金	50
無形固定資産	8,970	睡眠預金払戻損失引当金	258
支払承諾見返	17,071	利息返還損失引当金	126
貸倒引当金	△ 34,594	ポイント引当金	282
		繰延税金負債	9,816
		再評価に係る繰延税金負債	2,237
		支払承諾	17,071
		負債の部合計	3,932,060
		純資産の部	
		資本金	26,673
		資本剰余金	11,289
		利益剰余金	148,850
		自己株式	△ 3,931
		(株主資本合計)	182,882
		その他有価証券評価差額金	55,742
		繰延ヘッジ損益	△ 388
		土地再評価差額金	2,879
		退職給付に係る調整累計額	△ 2,915
		(その他の包括利益累計額合計)	55,317
		新株予約権	232
		少数株主持分	9,297
		純資産の部合計	247,730
資産の部合計	4,179,790	負債及び純資産の部合計	4,179,790

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



用語解説

自己資本比率 ▶ P3・P11

金融機関の健全性や安定性を示す重要な指標として用いられています。海外に営業拠点を有する銀行は国際統一基準で8%以上、海外に営業拠点を持たない銀行（当行）は国内基準で4%以上を維持することが求められています。

バーゼルⅢ ▶ P11

リーマンショック時に発生した世界的な金融危機を教訓に、金融機関の損失吸収力の強化や過度なリスクテイクの抑制を図り、金融機関の健全性を維持するために導入された新たな規制の枠組みです。金融機関に対し、投資や融資などの損失を被る恐れのある「リスク資産」に対して、自己資本を一定割合（最低水準）以上持つように義務づけています。

基本的項目（Tier1） ▶ P11

本来の自己資本のことで、資本金、資本剰余金、利益剰余金などの銀行がこれまでに積み立ててきた金額の合計です。

格付け ▶ P11

「格付け」とは、格付けの対象となる債務（社債・コマーシャルペーパー等）が約束通りに元本および利息が支払われる確実性の程度を、利害関係のない第三者が判断（評価）し、その結果を簡潔な記号で表示し、投資家宛に提供される情報です。

ランクアップ/ランクダウン ▶ P12

企業の経営状況により5段階にランク付けされた区分を、経営改善や業況回復により上位ランクに格上げすることをランクアップ、業況悪化や経営破綻等により下位ランクに格下げすることをランクダウンといいます。

連結損益計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで(単位:百万円)

科 目	金 額
経常収益	74,109
資金運用収益	42,555
(うち貸出金利息)	30,476
(うち有価証券利息配当金)	11,851
役員取引等収益	10,262
その他業務収益	16,035
その他経常収益	5,256
経常費用	55,167
資金調達費用	1,535
(うち預金利息)	753
役員取引等費用	2,805
その他業務費用	9,476
営業経費	32,281
その他経常費用	9,067
経常利益	18,941
特別利益	4
特別損失	2,769
税金等調整前当期純利益	16,177
法人税、住民税及び事業税	2,749
法人税等調整額	4,780
法人税等合計	7,530
少数株主損益調整前当期純利益	8,646
少数株主利益	657
当期純利益	7,989

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結子会社 5 社

- 北国総合リース株式会社
- 株式会社北国クレジットサービス
- 北国保証サービス株式会社
- 北國マネジメント株式会社
- 北國債権回収株式会社



用語解説

要管理債権 ▶ P12

3カ月以上延滞しているか、もしくは貸出条件に一定の譲歩を行った債権。

危険債権 ▶ P12

経営破綻には至っていないが、財政状態や経営成績が悪化し、契約どおりに返済ができない可能性が高い債権。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 ▶ P12

経営破綻に陥っているお取引先に対する債権。

コア業務純益 ▶ P3・P13

預金や貸出金、為替業務など、銀行本来の業務から生まれる利益を表した業務純益から「一般貸倒引当金繰入額」および「国債等債券の売却損益・償却」を除いたもので、より純粋な銀行本来の業務による利益を示しています。

経常利益 ▶ P3・P13

業務純益に株式の売却損益・償却および不良債権処理に要した費用等を加減したものです。

当期純利益 ▶ P13

経常利益に特別損益および税金等を加減した最終的な利益です。

中小企業等 ▶ P14

資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5,000万円）以下の会社、または常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業等です。

損益計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで (単位:百万円)

科 目	金 額
経常収益	63,162
資金運用収益	42,370
(うち貸出金利息)	30,335
(うち有価証券利息配当金)	11,807
役務取引等収益	8,895
その他業務収益	6,861
その他経常収益	5,036
経常費用	46,007
資金調達費用	1,487
(うち預金利息)	754
役務取引等費用	2,937
その他業務費用	1,302
営業経費	31,185
その他経常費用	9,094
経常利益	17,155
特別利益	4
特別損失	2,769
税引前当期純利益	14,390
法人税、住民税及び事業税	2,362
法人税等調整額	4,567
法人税等合計	6,930
当期純利益	7,459

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

店舗ネットワーク

平成27年6月1日現在 ()は出張所

- 店舗数 103店(うち出張所1店)
- 石川県内 88店(1店)
- 石川県外 15店(-)

上記のほか、海外駐在員事務所2カ所(上海・シンガポール)
ローンセンター12カ所
マネープラザ2店
ほけんプラザ2店

- 本店・支店
- センター等



店舗のご案内
最新情報はこちら



バーコード読み取り対応の
携帯電話で
ご利用いただけます

ご相談・お問い合わせは

**キャッシュカード・通帳などの
紛失・盗難の際は**
お取引店または最寄りの本支店まで
ご連絡ください。
受付時間/平日8:40~17:00
土・日・祝日、および平日の
上記時間帯以外は
☎0120-895-640
自動機監視センターまたは
ATMサービスセンターが対応します。

**商品・サービス等、
各種お問い合わせは**
北國銀行ダイレクトセンター
☎0120-680-069
携帯電話・PHSからは
Tel.076-251-7636
(通話料が必要です)
ご利用時間/平日9:00~20:00

税金、法律、経営に関するご相談は
経営相談所
住所:金沢市片町2-2-15 北国ビル5F
Tel.076-262-5711
ご利用時間/平日9:00~17:00

お取引等に関する苦情、ご相談は
お客さま相談所
☎0120-001-753
ご利用時間/平日9:00~17:00

当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関は
一般社団法人全国銀行協会 連絡先 全国銀行協会相談室
Tel.0570-017109 または 03-5252-3772 受付時間/平日9:00~17:00

北國銀行ホームページ <http://www.hokkokubank.co.jp>



北國銀行

〒920-8670 金沢市広岡2丁目12番6号 TEL 076-263-1111

